

ピンホール（針穴）のサイン

神戸の街に点在するビューポイント、それぞれの場所と場所を結び、街と人を繋ぐサインデザイン

神戸らしい眺望景観 ビューポイント(視点場)サイン デザインコンペ

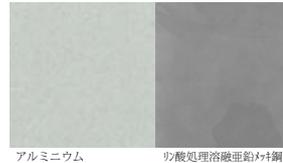
1. 神戸の歴史

明治に入り神戸港の開港により街の一步を踏み出した神戸

外国との貿易によって、いろいろのものが持ち込まれ、たくさんの文化・産業が生まれ発展してきた

近代洋服・テーラー・神戸靴等、居留地を中心に職人技術が磨かれ、独自の文化として根付いていき、「ファッション都市・神戸」の礎となっている

神戸の街が育んできた、手仕事の象徴としてのピンを、街の魅力を伝えるアイコンとして引用する



2. 50のビューポイントの結びつき

神戸のまちの魅力を感じられる、50カ所のビューポイント

あるところは地面から自立した形で、あるところは地面に埋め込まれた形で、それぞれのビューポイントに設置される“ピンホール（針穴）のサイン”

サインが持つその針穴を通してお互いが結び繋がれ、全てのビューポイントを通して、様々な眺望を持つ神戸のまちの魅力を伝えていくことをイメージしている

3. 指向性

ピンホールは、1方向にむけてあけられた穴である

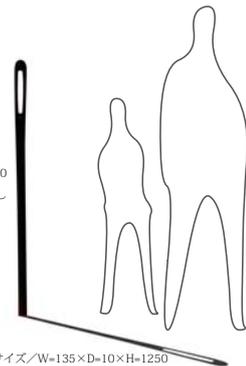
(a)独立型サインにおいて、その穴から覗き込むことで、各ビューポイントがもつお勧めの景観を楽しんでもらうことができる
針先に向かってわずかにしぼられたピンのフォルムは、矢印のようにその先を示す意味を持たせている

(b)埋込型サインにおいて、表記文字のレイアウトと合わせて、その先（方角）がおすすめの景観であることを表現している

a 独立型

サイズ/W=135×D=50×H=1250

素材/リン酸処理溶融亜鉛メッキ鋼、アルミ削出し



4. 10選の表現と素材

屋外での使用に耐えうるよう、標準の素材としてリン酸処理された溶融亜鉛メッキ鋼を想定している

また、10選のビューポイントについては、素材をアルミの削り出しを採用することで、他との違いを表現することを想定している

a 独立型サイン

ピンホール（針穴）を通して視線が抜ける

視線の方向性



b 埋込型サイン

針先に向けて視線が誘導される

視線の方向性





神戸らしい眺望景観 50 選
20
ポーアイしおさい公園

神戸らしい眺望50選「20 ポーアイしおさい公園」

独立型サイン（例）



神戸らしい眺望50選「6 御影公会堂」

埋込型サイン（例）



神戸らしい眺望景観 50 選
6
御影公会堂